

ポリテクセンター修了者の活躍事例

ポリテクセンター宮崎 金属加工科
平成27年度修了 有限会社洋南重機 入社
Oさん(男性 30代) 【前職 サービス業】

ポリテクセンター宮崎での訓練

ポリテクセンター宮崎の金属加工技術科では、構造物鉄工業、一般機械製造業、機械部品製造業等への就職を目標とし、鉄鋼材加工、各種溶接(半自動溶接、TIG溶接、被覆アーク溶接)、板金等の知識および技能を習得します。

本人のコメント

現在、私は鋼材の厚さ数十ミリというとても重量のある建設機械の仕事に携わっています。職業訓練で使用した材料とは厚さも大きさも違いますが、金属加工科在籍中に得た金属加工関係の資格や溶接技能が仕事で役に立っています。

就職先企業での活躍

有限会社洋南重機(宮崎県 宮崎市)

有限会社洋南重機は、昭和45年の創業以来、一貫して建設機械整備を主要な業務としています。関連の業務として、建設機械の販売、リース、各種アタッチメントの自社開発と製造販売も手がけています。

同社のホームページ

<http://www.younan-j.co.jp/>

同社の業務例

- ・建設機械整備
(株)神戸製鋼所のグループのコベルコ建機(株)の販売代理店・指定工場となっています。コベルコの建設機械を主として、自社開発商品を組み込んだ独自商品もあります。
- ・各種アタッチメントの自社開発と製造販売
ショベルにつかむ能力を付加した、特許製品F & F(商標登録)のフロント・フォークがあります。資源分別、積込、処理等にF & Fは活躍しています。



上司からのコメント

入社から早くも1年以上経過して、できる仕事の幅を確実に広げてきています。

ポリテクセンターの溶接の職業訓練は、仕事につながっています。ただ、当社で扱う製品のサイズが大きいので、必要な品質となる溶接ができるようになるまでには腕を上げる必要があります。

今後も新しい仕事に挑戦して、技能レベルを上げることが期待しています。

本人のコメント

ポリテクセンターでの金属加工に関する訓練は、全体的に仕事で役立っています。溶接する板の厚さが、職業訓練のときより数倍も厚いので、ガウジングといった内容も訓練があればよいと思います。さらに、様々な仕事に対応できるよう、腕を磨き続けたいと思います。

